

高島屋史料館  
開館四五周年記念

きものの讃歌

# 与謝野晶子

# と

*Yosano Akiko  
and  
Takashimaya  
"Hyakusen-kai"*

# 百選会

与謝野晶子 大正10年頃



次代へとどけ、きものの讃歌。

463首7編の詩歌をはじめ、きものや資料などを展覧いたします。

2015年4月6日[月]—6月30日[火]

前期=4月6日[月]-5月16日[土] 後期=5月18日[月]-6月30日[火]

高島屋史料館 [入場無料] 休館日=水・日曜日

開館時間=午前10時~午後6時  
前後期ともに最終日は午後5時閉館

協力=与謝野晶子倶楽部

高島屋史料館

高島屋史料館開館45周年記念

# きもの讃歌 与謝野晶子 と 百選会

高島屋呉服催事「百選会」は1913(大正2)年に創設され、当初から各方面より文化人を招いて開催されました(平成6年休会)。歌人与謝野晶子は百選会の顧問の一人として、大正初期から1941(昭和16)年まで参画し、各回の流行色(テーマカラー)の命名や百選会の「きもの」に歌を詠んでいました。

趣意(テーマ)や流行色、標準図案(デザイン)を設定して、新機軸のきものデザインを広く公募し催す「百選会」は、特に大正から昭和中期にかけて、斬新でモダンなきもの催事として人気を博しました。そうした中、与謝野晶子が詠んだ詩歌は、当時の高島屋発行の冊子や図録に掲載され、キャッチコピーとしても用いられていました。これらの歌や詩は過去の全集などにもほとんど掲載されず、「忘れられた歌」といわれています。

今回は特に与謝野晶子が関わった時代を中心に、高島屋にのこる晶子の詩歌、関連資料や作品、また昨年復刻された戦前の百選会のきものを展覧いたします。



〒556-0005

大阪市浪速区日本橋3-5-25  
高島屋東別館 南側入口3階  
TEL(06)6632-9102

www.takashimaya.co.jp/archives/



1  
流線の秋袷見よころよく  
さへぎるものあらざる調子



2  
火の鳥とクレオパトラの  
埃及を  
来て見よかしと高島屋云ふ



3  
1  
「春は先づ皆様の高島屋に」  
第25回春の百選会グラフより  
大正14年3月  
2.3  
百選会復刻作品  
「流線美式天象」(訪問着)  
「クレオパトラ」(なごや帯)  
4  
キモノ大阪春季大覧覧会ポスター  
(復刻)  
原画：北野恒富 歌：与謝野晶子  
昭和4年  
5.6  
「百選会色紙集」より  
大正10年、第17回春の百選会で  
詠まれた歌をまとめたもの。

4  
香ぐはしき近代の詩の面影を装ひとせん明眸のため 晶子



5  
わたつみのうしほの色を上に着て  
みびを  
風流男達へものいひてまし



6  
うす茜少女のゆめの色ならん  
見ればこころの酔ひもこそすれ



【前期展示】百選会復刻作品14点。堺市博物館蔵与謝野晶子筆「祝福歌」、「詩と女」、「連峯之雲」

【後期展示】百選会で詠まれた歌をモチーフに「染・清流館」(京都)が選んだ染色作家による作品10点余

## 歌人 今野寿美氏による特別展示と講演会

【特別展示】復刻作品に詠まれた歌5首

【講演会】「与謝野晶子ときもの」：5月9日(土)・6月13日(土) 各日午前11時～午後2時(約1時間)  
各回定員30名様(要申込・先着順)、参加費無料 会場：高島屋史料館  
お問合せ・お申込み先：高島屋史料館 06-6632-9102(午前10時～午後6時 水・日休館)

こんの・すみ

歌人。東京生まれ。「さくらのゆゑ」まで十歌集、ほか「24のキーワードで読む与謝野晶子」などの著書がある。宮中歌会始選者。